

がんばる石巻応援寄附

平成30年度実績報告



皆さまからいただいた寄附金の使途についてご報告いたします。

1 寄附件数・金額

■平成30年度

15,589件 253,931,245円

《過去の実績》

■平成23年度（※）

193件 32,221,889円

※東日本大震災により、平成23年4月1日から6月23日まで受付休止期間

■平成24年度

167件 14,186,369円

■平成25年度

227件 25,520,807円

■平成26年度

17,642件 316,818,248円

■平成27年度

25,078件 355,715,382円

■平成28年度

11,830件 186,352,202円

■平成29年度

17,731件 241,483,225円

2 平成30年度寄附金の活用

石巻市では、皆さまからこれまでいただいた寄附金を「がんばる石巻応援基金」及び「国際交流基金」に積立し、活用しています。

○平成28年度にいただいた 186,352,202 円のうち 127,863,605 円

○平成29年度にいただいた 241,483,225 円のうち 40,848,566 円

合計 168,712,171 円

を平成30年度の各種事業に活用しました。

※平成30年度中にいただいた寄附金につきましては、令和元年度及び令和2年度事業に活用させていただきます。

《平成30年度充当内訳》

| 寄附者指定分野 | 充当額（円） | 割合 |
|---------------|-------------|---------|
| 市民活動の推進 | 18,363,000 | 10.88% |
| 教育の充実 | 46,000,000 | 27.27% |
| 産業振興 | 38,950,000 | 23.09% |
| 保健福祉の充実 | 35,498,400 | 21.04% |
| 環境保全・文化の振興 | 12,267,054 | 7.27% |
| 道路・住宅・公共交通の整備 | 17,633,717 | 10.45% |
| 計 | 168,712,171 | 100.00% |

〈寄附金充当事業〉

寄附金を充当した事業について紹介させていただきます。

◆市民活動の推進

○広報活動事業

【事業目的】

行政情報を広く市民の皆様へお知らせし、市政に対して関心を持っていただき、市政への理解と協力が得られることを目指します。

市報いしのまきの発行、ホームページの管理、FMラジオ放送による行政情報の発信などをしております。

【事業実績】

平成30年度は、平成30年5月1日号から平成31年4月1日号まで「市報いしのまき」を毎月各65,000部発行しました。

また、ホームページ掲載情報の更新を随時行い、FMラジオ放送では1日3回毎日10分間行政情報の発信を行いました。

事業費総額 : 27,222,550円

寄附金充当額 : 16,000,000円 (58.77%)

※括弧内は事業費総額に占める寄附金充当額の割合

○石巻市消防団用活動服等の購入

【事業目的】

消防団員が消防・防災分野で着用する機能的制服、活動服及び甲種制服を整備し、消防団活動の更なる充実強化を図ります。

【事業実績】

火災発生時における消防団活動をより安全に、円滑に進めることができいております。

事業費総額 : 3,027,294円

寄附金充当額 : 2,363,000円 (78.06%)

◆教育の充実

○学校図書整備事業

【事業目的】

全国的な傾向である小中学生の読書離れが進むなか、学校教育の中で学校図書を積極的に活用し、児童の読書活動を一層推進することにより、豊かな人格形成、基礎的な言語力を育む等、学習効果の向上を図ります。

【事業実績】

平成30年度図書購入冊数

小学校 22,154冊

中学校 11,950冊

学校図書館図書標準の達成率は小学校全体で116.66%、中学校全体で101.31%となり、学習効果の向上が図られ、児童生徒が言葉を学び、感性・表現力・創造力等生きる力が育成されました。

事業費総額 : 50,497,375円

寄附金充当額 : 30,000,000円 (59.40%)

○小中学校用社会科副読本作成事業

【事業目的】

社会科学習の地域教材となる副読本を作成し、自分たちの住んでいる地域社会や地域の歴史・文化について理解を深め、地域を愛する心情を育てます。

【事業実績】

小学校版「私たちの石巻」では、自分たちの住んでいる石巻市の社会生活を総合的に学べるように編集し、中学校版の「石巻市の歴史」は物や文化的遺産を取り上げ、時代と石巻市の歴史との関連に関して学べるように編集しました。

小学校用 1,300部配布(小学3年生)

中学校用 1,350部配布(中学1年生)

社会科副読本を活用したことにより、児童生徒が石巻市の地域社会的事象について意欲的に学ぶことができるようになりました。また地域社会の一員としての自覚や地域に対する誇りと愛情を深めるような授業づくりを進めることにもつながりました。

事業費総額 : 4,178,767円

寄附金充当額 : 2,000,000円 (47.86%)



○子どもの未来づくり事業

【事業目的】

石巻市の小中学校の実情や課題を踏まえながら、石巻市立小・中学校長会と連携し、児童生徒の学力の向上と定着を図るための具体的な方策を提示し、未来を生きる力の育成を図ります。

【事業実績】

1. 石巻市子どもの未来づくり推進委員会の取組

「子どもの未来づくりフォーラム」「子どもの未来づくり実践報告会」を実施しました。「フォーラム」では、児童生徒が石巻について話し合い、提言にまとめることで、自分たちの居住する石巻についての知識を高め、思いを深めることができました。「実践報告会」では、各校の参考になる取組が報告されました。

2. 子どもの未来づくり推進地区の設定

学力向上を図るため、小・中学校が連携して、家庭への働きかけや家庭学習習慣化への実践研究に取り組みました。また、地区内での情報共有や共同実践について話し合い、講演会や研修会を実施しました。その結果、小・中学校の連携、また地域と学校の連携が図られました。

3. 学習指導の改善を図る推進モデル校の指定と研修会の実施

学力向上のための学習指導の改善を図る推進モデル校を会場に、各校代表者1名が参加する研修会を14回実施しました。大学教授による研修会に参加し、その内容を学校で伝講することで、すべての市内の小中学校で同じ方法で学習指導の改善に向けて取り組むことができ、浸透してきました。

事業費総額 : 4,532,079円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (22.06%)



○子ども読書活動推進事業

【事業目的】

乳幼児期に読書の楽しさと出会うためには、乳幼児健診等の際に、絵本の選び方や読み聞かせの方法について学習することや、保護者への啓発活動が重要であるとの考えから、乳幼児健診等に合わせて、ブックスタート事業を実施し、図書館や様々な機関と連携・協力をしながら推進していきます。

【事業実績】

生後3～4ヶ月の乳幼児810名に対し、ブックスタートパック（絵本2冊、イラスト、アドバイス集、コットンバッグ）を手渡ししながら、延べ125名の読み聞かせボランティアの方々が読み聞かせを行い、親子での読み聞かせ体験を行いました。

また、読み聞かせボランティアに対する研修を3回実施し、延べ88名が参加しました。この研修によりボランティアのスキルアップとネットワークの構築が図られ、有意義な研修となりました。

ボランティアが行う読み聞かせに、乳幼児は絵本を目で追いながら話を聞いており、読書への入り口として成果が表れていると感じられ、保護者からも好評の声が聞かれました。

事業費総額 : 1,890,825円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (52.89%)



○読書環境整備事業

【事業目的】

図書・記録・その他必要な資料を収集、整理、保存して、市民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資するため、市民の利用や要望を考慮し、図書館資料として必要な図書・雑誌等を購入します。

【事業実績】

購入冊数

- ・本館：図書 4,996冊、雑誌等 1,208冊
- ・河北分館：図書 576冊
- ・河南分館：図書 481冊
- ・桃生分館：図書 188冊
- ・牡鹿分館：図書 497冊

平成30年度貸出冊数は、本館・分館合計で288,954冊となりました。

事業費総額 : 12,000,000

寄附金充当額 : 12,000,000円 (100.00%)

◆産業振興

〇いしのまき大漁まつり

【事業目的】

全国有数の魚の水揚げ地である水産都市・石巻市の活性化を図るとともに、日頃、水産品を愛好されている消費者の皆様へ感謝を込めて、新鮮で安全・安心な魚介類と高度な生産加工技術から作られる水産品を広く紹介し、市民はもとより、広く県内外の人々にも石巻を強く印象づける娯楽性に富んだ行事として、定着させることを目的としています。

【事業実績】

昨年度と比較し出店者数は減少したものの、来場者、売上金額共に大幅増加しました。市民のみならず県内外からの来場者も多く、「水産都市 石巻」のPRと本まつりの定着を図ることができました。

| | |
|------|--|
| 開催期間 | 平成30年10月21日（日）午前9時～午後2時 |
| 会場 | 石巻市水産物地方卸売市場 石巻売場（石巻市魚町二丁目14番地） |
| 主催 | いしのまき大漁まつり実行委員会 |
| 実施内容 | ・鮮魚・水産加工品等の展示即売 ・消費者とのふれあいを図るイベントの開催 など |
| 来場者数 | 72,000人（昨年度比7,000人増） |
| 出店者数 | 71社（昨年度比7社減） |
| 売上金額 | 14,500万円（昨年度比2,500万円増） |

事業費総額：1,000,000円

寄附金充当額：1,000,000円（100.00%）



オープニングセレモニー



鮮魚競り



鮮魚すくい取り



まぐろ解体ショー

○農林水産物等輸出化販路拡大支援事業

【事業目的】

農林水産物及びその加工品の輸出振興に向けて、主要輸出対象国等における石巻ブランドの販路の拡大等について、海外市場における販路の開拓を通して一層の輸出数量及び輸出品目の拡大を図ります。

【事業実績】

1. 輸出促進活動への支援

公募の結果、1団体の応募があり、交付決定を行いました。輸出先国をタイとし、バイヤー招聘試食商談会を開催したほか、現地で在タイ日本人シェフによる市産水産物を活用したタイ料理の試食会及びSNS（Facebook）による情報発信を実施しました。その結果、招聘試食商談会及び販売促進活動を通して現地企業との協力体制が構築されたほか、SNSを活用した情報発信により石巻の認知度向上・消費者の購買意欲向上へと繋がりました。

2. HACCP等導入への支援

公募の結果、2社の応募があり、交付決定を行いました。輸出数量及び輸出品目の拡大を図るべく、専門家の指導の下、FSSC22000 認証取得に向けた食品安全管理規定を作成しました。作成した管理規定に基づき業務を遂行することで、社員の人材育成及びFSSC22000 認証取得に向けた体制が構築されました。

事業費総額 : 15,000,000円

寄附金充当額 : 5,000,000円 (33.33%)

○食品輸出振興協議会負担金事業

【事業目的】

石巻市産食品の輸出振興に向けて、主要輸出対象国等における石巻ブランドの販路の拡大等について、海外市場における販路の開拓を通して地域型共同輸出モデルの体制強化と、既存の流通先の拡大やより効率的な販売ルート・商取引の検討による輸出量の増加のための取組を実施します。

【事業実績】

輸出体制強化に向けた取り組みとして、共同輸出に向けた体制強化に関する協議、商品情報紹介シートの整理拡充、サバ・ホヤを用いた医療・介護向け商品開発・販売促進活動を実施しました。また、輸出促進に向けた取り組みとして以下を行いました。

1. タイ

展示即売、商談会、石巻産食材を使用したメニュー提供、現地メディアによるPRなどの販路拡大に向けた石巻フェアを開催しました。その結果、石巻の認知度向上及び今後の商取引に向けた商品登録に繋げることができたほか、現地企業との協力体制が構築されました。

2. シンガポール

現地医療機関に対する医療・介護向け商品試食商談会を実施しました。現地におけるサバ、ホヤ関連商品に対する一定の評価を得られたほか、成分表を活用してより具体的な商談成立に向けた取組み方針を見出すことが出来ました。

3. 国内

石巻魚市場買受人協同組合と連携し、海外バイヤーを招聘した試食商談会を開催しました。また、市内医療機関に対する医療・介護向け商品試食商談会を実施しました。

事業費総額 : 10,000,000円

寄附金充当額 : 8,000,000円 (80.00%)



タイでの石巻フェア



シンガポールでの商談会

○石巻フード見本市開催事業費補助

【事業目的】

東日本大震災により被災した企業の商品の生産・流通の再生と石巻地域における食材を広く紹介し、販路拡大をはかるため、石巻復興フード見本市を開催し、商談会を通して、消費者ニーズにあった商品開発を推進し、食材供給地である石巻地域を全国に発信することを目的としております。

【事業実績】

県内外の量販店・百貨店・外食産業・ホテル関係・市場関係業者等の食材関連バイヤーを招待し、石巻地域で生産・加工された商品を展示する商談会に対し、開催経費の一部を補助しました。

当日の商談件数は100件（うち事前予約制の個別相談72件）でした。各企業の出展ブースのほか、業務用・地域食材の展示コーナーや出展企業の食材を活用した試食コーナーを設置しました。

成果として、展示商談会のほか、個別商談会を行うことで商談成功率の向上を図ることができました。また、バイヤーからの評価を直接得ることにより、消費者ニーズに合った新商品の開発や技術革新の促進を図ることができました。

開催日時 平成31年2月20日（水）

会場 石巻魚市場管理棟

主催 石巻フード見本市実行委員会（主管：石巻商工会議所）

出展業者 石巻地域の食品加工業者36社

参加者 県内外の量販店・百貨店・外食産業・ホテル関係・市場関係業者等の水産関連バイヤー・食品関連業者等約550社1,050名

事業費総額 : 1,000,000円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (100.00%)



○伝統工芸品振興事業費補助

【事業目的】

雄勝硯生産販売協同組合は、昭和56年度から雄勝硯継承、後継者育成・需要開拓等に取り組んでおり、産地及び生産者の体質強化を図るための事業を展開しており、こうした組合の活動を支援しております。

【事業実績】

文房四宝まつり、鳴子漆器展、みやぎ地場産品開発流通研究会展示販売、東北・新潟の伝統工芸逸品展、とうほく伝統的工芸品フェア、全国伝統的工芸品展 WAZA の他、各地域において開催される需要開拓・販路拡大に関するイベント等へ参加しました。

イベントを通して伝統的工芸品産業のPRを展開し、雄勝硯については、メディア関係からも問い合わせが増えつつあります。今後は、後継者育成の面でも効果が出るような事業展開を行っていきます。

事業費総額 : 1, 500, 000円

寄附金充当額 : 1, 500, 000円 (100.00%)

〇まつりイベント事業

【事業目的】

① サン・ファン祭り

サン・ファンバウティスタの復元意義の普及・啓蒙を含め、サン・ファン館並びにサン・ファンパークの観光拠点としての確立と海洋文化発展に寄与していきけるよう、支援していく目的の事業です。

【内容】復元船ライトアップ、郷土芸能・チアリーディング・鼓笛隊・吹奏楽他

② サン・ファン渡波市民夏祭り

サン・ファンパークを核とした渡波地域の活性化及び同地域連帯感の回復及び地場産業の振興に寄与することを目的とした事業です。

【内容】地元企業より地場産品プレゼント、舞台催事（鼓笛隊・獅子風流）他

③ かほく夏祭り

地区住民の融和とコミュニケーションを図るため、住民総参加のもと健全で、明るく、住みよい地域づくりに寄与することを目的とした事業です。

【内容】灯籠流し、花火大会、郷土芸能、中学校吹奏楽演奏、マルチビンゴ大会他

④ かなん市民まつり

活力ある河南のまちづくりの一環として、住民みんなが参加し、交流する「かなんまつり」を開催し本市の振興発展に寄与することを目的とした事業です。

【内容】民俗芸能、文化協会発表、中学校吹奏楽演奏、農産物商工業製品PR他

⑤ ものうふれあい祭り

地域の伝統芸能である「はねこ祭り」を小中高生へ伝承しながら、青少年の健全育成に寄与するとともに、市民の親睦と融和を図り、はねこ踊りを市内外に広く知らしめながら、地域間の交流を促進し、市の活性化を図る事業です。

【内容】はねこ踊りコンテスト、パレード、花火大会他

⑥ かほく産業まつり

「フェスティバル・イン・かほく」の一環として、基幹産業である農業を始め、林業、水産業、商業、工業等全ての産業が参画し、海あり、山あり、川ありの山紫水明の地域特性を活かしながら地区民と産業との接点を生むことを目的とした事業です。

【内容】ステージイベント、産品展示即売、試食コーナー、鮭の掴みどり大会他

【事業実績】

まつりイベント事業については各地域の特色を発揮した地元根付いたものと、本市の特色でもあるサン・ファン及び鯨文化を発信するものがあり、市内外両面に対して観光面のにぎわいを創出し地域振興が図られました。

| | | | |
|---|---------------|-----------------|-----------|
| ① | サン・ファン祭り | (平成30年5月27日開催) | 15,000人参加 |
| ② | サン・ファン渡波市民夏祭り | (平成30年8月14日開催) | 3,000人参加 |
| ③ | かほく夏祭り | (平成30年8月12日開催) | 9,500人参加 |
| ④ | かなん市民まつり | (平成30年11月3日開催) | 8,500人参加 |
| ⑤ | ものうふれあい祭り | (平成30年9月8日開催) | 14,000人参加 |
| ⑥ | かほく産業まつり | (平成30年10月28日開催) | 3,500人参加 |

事業費総額 : 11,350,000円

寄附金充当額 : 11,350,000円 (100.00%)

○マンガバスラッピング事業

【事業目的】

仙台圏域へ向け、本市の観光情報発信と観光交流人口の拡大を目的とし、石巻～仙台間を運行する高速バス2台へ本市の観光素材とマンガを組み合わせたラッピングを施します。(シート耐用年数は約3年)。

【事業実績】

平成27年2月から、食をPRする「孤独のグルメ」のラッピングバスを運行し、市内外に石巻の食の魅力を発信することが出来ました。今後は作成した新デザインにより、市内の周遊・滞在を促進する効果が期待できます。

《1号車》萬画館で企画展を開催した経緯がある

「わたせ せいぞう」先生にデザインを依頼しました。

- ・乗降口側：元気いちばから萬画館方面を眺めた景色の描き下ろし
- ・車道側：田代島・マンガアイランドの景色の描き下ろし

《2号車》石ノ森作品キャラクターと本市の観光地を組み合わせるため石森プロへデザインを依頼しました。

- ・乗降口側：マンガロード及びモニュメントの描き下ろし
- ・車道側：神割崎・大須崎灯台と石ノ森作品キャラクターのコラボ描き下ろし

事業費予算額：6,436,800円

寄附金充当額：1,100,000円(17.09%)



わたせ先生デザイン

○マンガモニュメント整備事業

【事業目的】

中心市街地のマンガロードのハード面とソフト面を充実させ、交流人口の拡大と街なかの賑わい創出を図ります。

【事業実績】

《ハード面》まんがる堂脇歩道上に仮面ライダーBlack のモニュメントを新規接地しました。お披露目イベントには多くの方にご参加いただき、撮影されたモニュメントの写真がSNS等で話題となりました。新たなファン層の取り込みに成功し、来街者の増加に貢献しました。

《ソフト面》マンガロードだけでなく、周辺の観光スポットやモデルコースなども併せて紹介し、中心市街地の回遊性を高めています。今後もコンテンツを拡充しながら運営する事で、より効果的な事業として継続していきます。

事業費予算額：6,728,400円

寄附金充当額：6,000,000円(89.17%)



仮面ライダーBlack モニュメント



マンガロード周遊促進ウェブサイト

○インバウンド向け無料無線通信環境整備事業

【事業目的】

訪日外国人観光客にWi-Fi環境に代わる無料の無線通信環境と観光に役立つ有益な情報を提供し満足度を高めるとともに、利用者の動向情報を収集・分析し、観光戦略に活用します。

無料で利用できるSIMカードを配布し、観光に有益なサービスを提供するとともに利用者から得られる有益な情報を利活用し、顧客ニーズに沿った施策へと繋げます。

【事業実績】

インバウンド向け無料SIMカード配布については、良好な通信環境と観光に有益な情報を提供し、滞在期間中の満足度を高めることや自身のSNS等からの情報発信の促進が図られました。

《配布枚数》98枚

《配布場所》石巻観光協会物産販売所、復興まちづくり情報交流館中央館、石ノ森萬画館、カフェ「I R O R I」、ホテルルートイン(石巻IC店・大街道店)、仙台市内宿泊施設(ゲストハウス)、石巻港(グアテマラプロダクツ号寄航時)等

事業費予算額：5,939,602円

寄附金充当額：4,000,000円(67.34%)

◆保健福祉の充実

○乳児・妊婦一般健康診査事業

【事業目的】

乳児の健康の保持増進や、妊娠時の異常や乳児の疾病の早期派遣、早期治療等を図り、安心安全なお産を目指します。

《乳児一般健康診査》

宮城県医師会に委託し、指定医療機関において2ヶ月児、8ヶ月児に健診を受けます。

《妊婦一般健康診査事業》

14回分までの受診票（助成券）を発行し、宮城県医師会に委託し、指定医療機関において、妊婦健診を受けます。指定医療機関以外での妊婦健診についても償還払いで助成します。

【事業実績】

乳児や妊婦の健康診査を行うことにより、異常や疾病の早期発見や早期治療、健康状態や養育環境の確認を行い、必要な支援やサービスにつなげることができ、妊産婦や乳児の健康の保持増進ができました。

・乳児一般健康診査事業：1,063件（宮城県医師会委託分）

・妊婦一般健康診査事業：9,786件（宮城県医師会委託分）

283件（償還払い分）

事業費総額：95,305,796円

寄附金充当額：30,000,000円（31.48%）

○献血推進協議会補助事業

【事業目的】

事業者、高等学校・大学、日赤学生奉仕団、ライオンズクラブ等各団体との連携のもと、市民の理解と協力を得て、年間90回以上の献血会を市内で開催し献血者に記念品を配布し、可能な限り献血思想の普及を図ります。

【事業実績】

・献血会の実施回数：90回

・合計献血者数：3,668人

・献血量：1,448ℓ（必要量1,380ℓだったため、達成率は105.0%）

それに伴い、献血者へ記念品を配布しました。本市の献血事業について、献血者・献血量とも県からの目標値を達成することができ、県内の目標未達成のところを補うこととなりました。

事業費総額：1,500,000円

寄附金充当額：1,200,000円（80.00%）

○妊娠・出産祝い品贈呈事業

【事業目的】

次代を担う子どもの妊娠・出産を祝うとともに、その子どもの健やかな成長を願い、祝い品を贈呈することで、子育てにやさしいまちづくりを推進し、少子化対策の一助になると考えられます。

- ・母子健康手帳交付時：マタニティーマーク入り用品（妊娠祝品）を贈呈します。
- ・乳児家庭全戸訪問時：市長のお祝メッセージ入りのオリジナルカードを添えて、ベビー用品（出産祝品）を贈呈します。

【事業実績】

妊娠祝品を身につけることで、周囲からの理解が得られやすくなり安心して過ごすことができます。また、出産祝品は赤ちゃんが安全かつ安心に使えるオーガニックコットン製品であり大変喜ばれております。

- ・マタニティーキーホルダー（妊娠祝品）：754個
- ・メッセージカードとベビー用品セット（出産祝品）：844個

事業費総額：4,298,400円

寄附金充当額：4,298,400円（100.00%）



妊娠祝品



出産祝品

◆環境保全や文化の振興

○環境美化促進事業（花いっぱい運動）

【事業目的】

豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、清潔で健康なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指します。花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いのあるまちづくりを推進するために花苗を配付します。

【事業実績】

クリーン・グリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開しています。

参加団体123団体に対し、花苗42,240本を配布しました。

事業費総額：2,985,254円

寄附金充当額：2,985,254円（100.00%）



花いっぱい運動活動風景

○自然環境確認調査事業

【事業目的】

石巻市環境基本計画における基本目標である「多様な自然との共生」、「環境市民の育成」に繋げ、人と自然が健全に共生していくことを目的としています。石巻市の多様な自然と共生していくため、開発等により変化していく地域の自然環境を現地調査により把握・確認を行います。

【事業実績】

平成30年度事業実績は、北上川流域（桃生、河北及び北上地区）及び籠峰山山頂シバ群落における自然環境確認調査を実施しました。また、籠峰山シバ群落の保全を目的とした除草作業では、約7000㎡のアカマツ除去、ススキ・フジ等の除去を3回行いました。

事業費総額：981,800円

寄附金充当額：981,800円（100.00%）



籠峰山除草作業

○航空機騒音測定装置購入事業

【事業目的】

法規制に基づく測定、評価、規制及び指導に利用し、公害（騒音・振動）について継続的、かつ、確実に測定できる体制を構築し、環境保全を図ることを目的としています。震災で流失した航空機騒音測定装置を購入することにより、航空機騒音測定の固定局を復旧し、通年測定を実施できるように整備します。

【事業実績】

航空機騒音測定装置一式を購入し、上釜会館に設置しました。

事業費総額 : 7, 131, 240円

寄附金充当額 : 3, 000, 000円 (42.07%)



航空機騒音 音識別装置



航空機騒音 観測装置

○北上川フェア2018事業

【事業目的】

北上川とのふれあいによって、北上川の果たす役割の理解促進と河川愛護、地域連携を図ることを目的にした市民手作りのイベントとして開催しております。

【事業実績】

2001年から始まり震災の影響で中断していましたが、2015年から復活し震災後4回目のイベントとして実施され、約3,000名が参加されました。猛暑が続いていたため、熱中症が心配されたが当日の気温はそれほど上がることなく、予定していたステージイベント、その他常設ブースについては、全て予定どおり実施することができました。

北上川とふれあうことにより、河川愛護への意識高揚が図られ、東日本大震災からの復興工事の状況や完成後の水辺の空間を広くPRすることができました。

日時：平成30年8月19日（日）午前10時～午後3時

場所：中瀬公園

- ・ステージイベント：各種団体演奏及び演舞、川辺でヨガ体験
- ・水辺イベント：かわまち散歩、旧北上川河口部クルーズ、カヌー・ミニヨット体験
- ・陸上イベント：川辺でバーベキュー、北上川水族館、EM 団子作り、パネル展示、飲食ブース、フリーマーケットほか

事業費総額：500,000円

寄附金充当額：500,000円（100.00%）



開会式



会場全景



ミニヨット体験



ステージイベント

○青少年文化芸術鑑賞事業

【事業目的】

青少年の豊かな人間形成を図るとともに、地域の芸術文化の復興を図ることを目的としています。優れた生の芸術を鑑賞し豊かな情操を涵養するため、学校の総合的学習時間等を利用して優秀な舞台芸術の鑑賞機会を提供し、感受性豊かな人間としての育成を図ります。

【事業実績】

生の演奏や演技に触れることで、豊かな情操が育まれるとともに、豊かな人間形成と地域の芸術文化の振興に寄与することができました。

- ・巡回小劇場（音楽劇 イソップランドの動物たち）

桃生地区小学校 9月 5日（水） 190人

大谷地小学校 9月 6日（木） 136人

貞山小学校 9月 7日（金） 197人

- ・青少年劇場小公演（となりの国の打楽器と踊り）

牡鹿中学校 9月13日（木） 39人

- ・青少年劇場小公演（しゃみせんいろいろ）

東浜小学校 10月 1日（月） 21人

河南西中学校 10月 1日（月） 175人

北上中学校 10月 2日（火） 60人

事業費総額 : 1, 107, 000円

寄附金充当額 : 800, 000円 (72.27%)



青少年劇場小公演



青少年劇場小公演



巡回小劇場

○スポーツ交流関係事業

【事業目的】

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの日本開催を絶好の機会と捉え、将来を担う子どもたちが夢と希望を抱いてスポーツに取り組むきっかけ作りや、スポーツを通じて市民の健康増進と生きがい作りに寄与するため実施します。同時に東京 2020 オリンピック・パラリンピックに対する市民の機運を高める事を目的とします。

【事業実績】

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの競技種目である「スケートボード」や、当市と関わりの深い「空手」、「柔道」の3種目のほか、その他スポーツ交流イベント等を開催しました。市の将来を担う多くの子供達に参加いただき、スポーツを通じた「交流の創出」や「東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成」が図られました。

○石巻川開き祭りでのスケートボードパフォーマンスイベント

【日時】 H30.7.31 (火)

【概要】 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの新規採用種目であり、若者を中心に人気のあるスケートボードのプロ選手らによるパフォーマンス、体験会を地元の伝統的祭事である石巻川開き祭り内で実施しました。

○石巻市長杯「武道の街 石巻」柔道・空手道交流大会

【日時】 H30.10.6 (土) 【参加人数】 120名 (市内小中学生)

【概要】 東日本大震災発生時に被災者が互いに協力し合い、支え合っていた光景は、日本古来の武士道精神に基づくものであることから、柔道・空手道を通して、今後の石巻市を担う子供達の教育と、スポーツ交流の場を創出することを目的に交流大会を実施しました。

また、姉妹都市である茨城県ひたちなか市の選手との交流試合も開催し、スポーツ競技を通じた交流を図りました。

○RUN MEETING 石巻2018

【日時】 H30.10.20 (土) 【参加人数】 50名 (小学生~60代の幅広い方々)

【概要】 地域におけるランニングコミュニティの活性化を目指し、東京国際女子マラソン優勝の「谷川真理」氏をはじめ、ゲストランナーによるランニングレッスンを開催しました。

○内村周子スポーツフェスティバル×ニュースポーツ体験会

【日時】 H31.3.16 (土) 【参加人数】 70名 (地元小学生)

【概要】 体を動かす楽しさや魅力を体感しながら健康増進を図るため、リオデジャネイロオリンピック体操個人総合と団体で金メダルを獲得した内村航平選手の母親である「内村周子」氏による運動教室を開催しました。

事業費総額 : 5, 188, 860円

寄附金充当額 : 4, 000, 000円 (77.09%)



スケートボードパフォーマンスイベント



柔道・空手道交流大会



RUN MEETING 2018



スポーツフェスティバル

◆道路・住宅・公共交通の整備

○路線バス運行補助事業

【事業目的】

市民の通院、通学、通勤、買い物等の交通手段を確保するとともに、交通不便地区を解消するため、路線バスの運行を支援します。

【事業実績】

市内各エリアを結ぶ路線のバス運行主体に対して運行費を補助しました。それにより、安定した運行が可能となり、高齢者等の交通手段が確保されました。

事業費総額 : 31,842,000円

寄附金充当額 : 17,633,717円 (55.38%)

皆様からの寄附金は、「がんばる石巻応援基金」として積み立て、石巻市が目指す将来像「笑顔と自然あふれる元気なまち」をつくるための重点事業に使わせていただきます。あらかじめ用途をご指定いただくことも可能で、寄附の用途指定は以下の6つからお選びいただけます。

- ともに創る協働のまちづくり事業
(市民活動の推進など)
- 個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまちづくり事業
(教育の充実など)
- 地域資源を活かして元気産業を創造するまちづくり事業
(産業振興など)
- 安心して健やかに暮らせるまちづくり事業
(保健福祉の充実など)
- 心ゆたかな誇れるまちづくり事業
(環境保全や文化の振興など)
- 地域の個性が輝き融和するまちづくり事業
(道路・住宅や公共交通の整備など)

石巻市は、全国の皆様からの温かい御支援・御声援をいただきながら、日々、復旧・復興に取り組んでおります。

震災からの復旧・復興は、解決しなければならない困難な課題も多く、その道のりは長く険しいものですが、皆様からの御支援・御声援を励みに、一日でも早く街に活気を取り戻し、市民の夢や希望を実現する「新しい石巻市」の創造を目指し、より一層頑張ってまいります。

※ 災害復旧対策事業への寄附金や義援金は、別に受け付けておりますので、ご希望の場合はご連絡ください。

寄附をいただいた方々からのメッセージを紹介します

〔こちらで紹介できるのはごく一部のメッセージのみですが、皆さまから多くのメッセージをいただいております。〕

祖父母の実家が石巻です。まだまだ色々大変かとは思いますが、何かに役立てばと思っています。

東京都・女性

石巻には震災後に10回訪問しています。最近に行くたびに街が整備されていくのを感じています。また、美味しいお寿司や、田代島、牡鹿半島等、とても魅力ある土地だと思います。これからも定期的に石巻を訪問して応援したいと思っています。

埼玉県・男性

復興に向けて大変だとは思いますが、頑張ってください。
応援しています！

香川県・女性

6月に伺い懐かしい顔を10年ぶりに見てきましたが、石巻港の工事も未完成、まだまだこれからだ、と言っておられました。石巻に限らず宮城産の品物を知り合いには紹介しておりますが、少しでもお役に立てればと願っております。

福岡県・男性

温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます！